

政治を動かす住民パワー

今度は

市民の願い届く議会に



女性前議員の訴え

住民こそ主人公

「66名もの議員は多すぎる…」
という大きなうねりが、しぶる議
会を解散に追い込みました。この
住民パワーによって、「こんどこそ市
民の声が届く新しい議会をつくる
ときではないでしょうか。」

くらしを守る議員を

合併で、住民負担は低い方に、
サービスは高い方に」との約束が
やぶられ、介護保険料や国保税が
大幅に値上げされました。「く
らしに大きな影響
を与える値上
げを抑えるべ
き」と主張し

たのは日本共産党の私だけ。他の
議員全員が値上げに賛成の態度
をとったことは残念でなりません。

地域の努力に学んで

特産品や観光資源を生かし、地
域の活性化のためにさまざまな努
力が重ねられています。そうした
現場のみなさまの取り組みに学ん
で、歴史や伝統を大切にし、地域
の振興と子どもやお年寄りの福祉
充実にがんばります。ご支援を心
からお願いたし
ます。



公選法の規定で、候補者名や写真は入れられません。
選挙期間中も自由に配布できるビラです。

日本共産党

常陸太田民報

2006年 8月号外 日本共産党の見解をご紹介します。ご意見をお寄せ下さい。

発行／日本共産党常陸太田市委員会 常陸太田市内堀町3258-5 電話0294(72)4626
北部地区委員会のホームページ <http://www.jcp-net.jp/ibahoku/>

くらしを守る 発言力

新しい議会に どうしても必要です。



常陸太田市役所

女性前議員 3人の役割

女性議員の、きめ細かくあたたかい目線からの質問・提案は、乳幼児の医療費助成、放課後児童クラブ、「市民バス」の実現などの大きな力になりました。

1 願いを届け くらしを守る

税金の使い道は住民のくらし優先にさせます。高すぎる国保税や介護保険料の軽減、市民バスの拡充、乗り合いタクシー制度の実施、子育て支援の充実に力をつくします。

2 いつも住民の みなさんと一緒に

「住民こそ主人公」が女性前議員の信条です。議会解散の住民運動を積極的に支持し、議会では「すみやかに解散を」と主張、5月31日、みずから議員を辞職しました。新しい議会でも、つねに住民のみなさんと力をあわせ、代表として奮闘します。

3 日本共産党は 市政のチエック役

前議員は、幡町市営住宅入り口の門、市斎場外壁タイルの剥がれ落ち、統合保育園建設の入札、議員の海外視察などをきびしく指摘し、改善・中止を求めてきました。危険なPCB処理施設は、計画を完全に中止させるまでがんばります。日本共産党の議席は、市政のチエック役として、市議会になくしてはならない一議席です。

びっくり 大増税 腹立ち!

収入は同じなのに所得税が上がり、 住民税も 国保も 介護保険も!?

この6月、住民税の通知書が届いてビックリしたのではないのでしょうか。定率減税の半減や高齢者控除の廃止などによる増税で、「今年の10倍になった」という人もいます。「こんなに上がったのは計算のまちがいでないか」との問合せが市役所に殺到しました。

強引に決めた自民・公明。 今後いっそうの増税も

この大増税は、自民党・公明党の政府が提出して決めたものです。日本共産党は「所得税・住民税が増えれば、国保税、介護保険料も雪だるま式に増税になり、高齢者にとって耐えられないものになる」として反対しました。その懸念が現実のものになってしまいました。今後、定率減税の全廃などが決められており、いっそうの増税がねらわれています。

日本共産党は、①高齢者への大増税はただちに中止して見直しをはかること、②今後、実施予定の増税は凍結すること、を政府に申し入れています。市議会でも増税をやめさせ、負担軽減のために力をつくします。

みなさんと力あわせ 5期16年



有害物質の処理施設が計画された宮の郷工業団地

みなさんの願いを受け止め、よく調べ研究して、財源も明らかにした建設的な提案で数々の実績をあげてきました。



●市民にも喜ばれ、地元建設業者の仕事起こしにつながる「住宅リフォーム助成制度」を実現。経済効果も大きく、地域経済の活性化に役立っています。

●学校給食の地元農産物の活用。幼稚園の給食の調理などの改善を約束させる。

●アスベスト問題でただちに各支所を調査し、問題箇所を指摘して改修させる。

●PCB処理施設計画(2017)の学習会や報告会を開き、住民のみなさんと一緒に運動をすすめる。市長は「反対」の意見を県に提出。

アンケートへのご協力ありがとうございました。

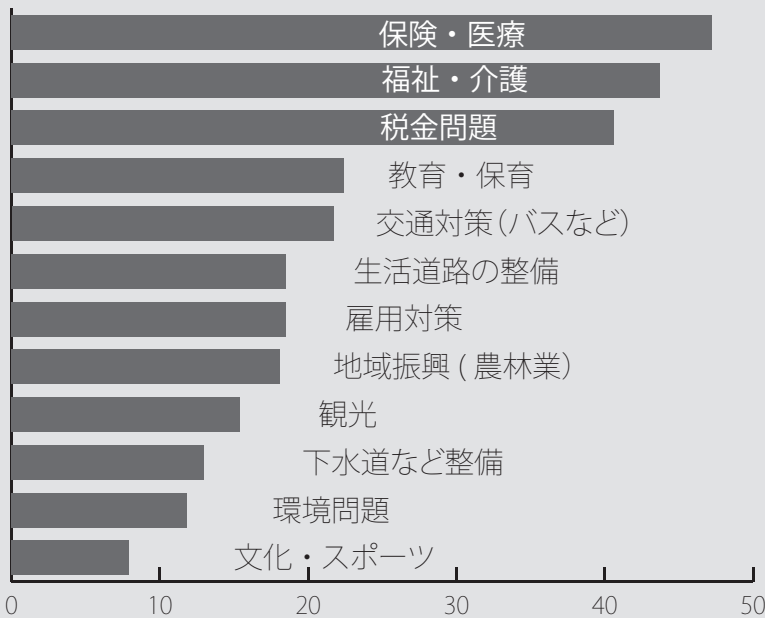
- ◎働く場があって安心してらせるまちづくりをすすめてほしい。
- ◎税金が上がり生活が苦しくなった。孫の将来が心配でならない。
- ◎子や孫が地元に残れる町にするために市も本気で取組んで。
- ◎太田がよくなるには青年の働く場所をつくることだ。
- ◎年金以外に収入なく、冠婚葬祭の付き合いも大変。
- ◎商店の閉店、農業、給料低下など町の将来が不安。
- ◎合併には期待したが、しなかったほうがよかったのではと思う。
- ◎高齢になると市内には商店がなく市外へは不便で行けない。
- ◎選挙のときだけの甘いささやきに惑わされてはならない。

この願い
届ける仕事

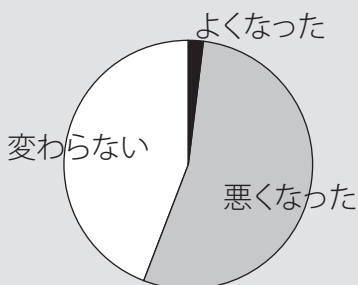
「私にならねえか、ただわい。」

日本共産党がおこなったアンケートへの回答は、短期間で300通をこえました。どれも切実な市民の願いを反映したものでした。女性前議員は、みなさんのこの声をしっかりと受けとめ、実現のためにがんばります。

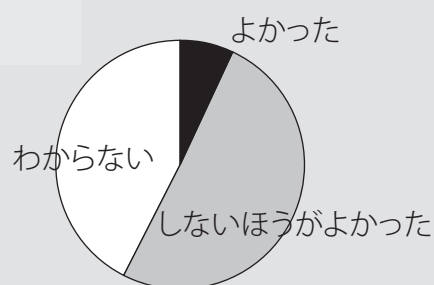
● 市政で力を入れてほしいこと



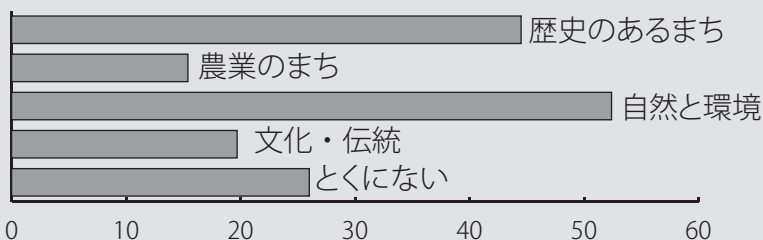
● あなたのくらしは



● 合併はよかったですか



● 常陸太田市として自慢できることは



日本共産党
女性前議員